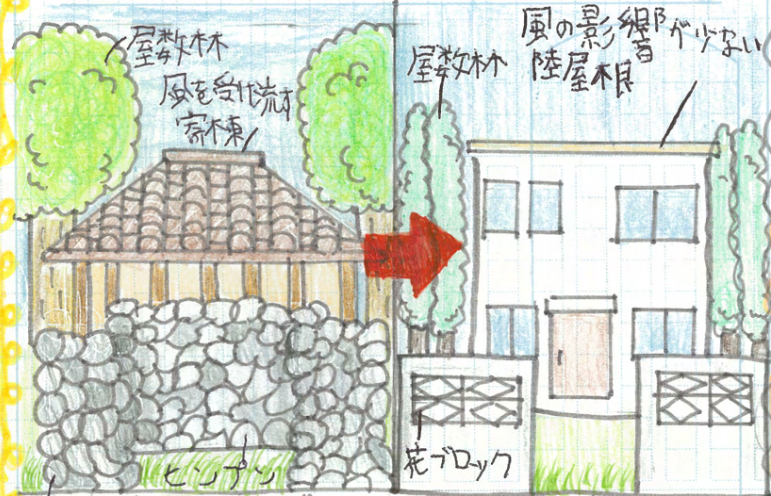
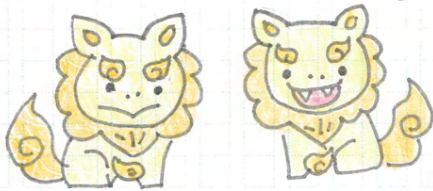


# 沖縄



## 沖縄の家の今と昔

一暮らしを見つめる守り神一  
シーサー



立上町立  
共栄中学校  
2年A組  
山角 王留姫

シーサーは、沖縄の方言で「獅子」を意味し、エジプトの Sphinx スフィンクスが元になっていると言われてます。  
一体だけでなく、対にして二体で置くのが一般的で、「災難を防止」を意味するといわれています。魔除けの役割を持つ守り神として沖縄の家庭に置かれてます。飲食店などでは、

沖縄の伝統的な家では、一般的に台風対策の一環として役立ち珊瑚や石灰岩などを積んで石垣で囲まれています。また「赤瓦」も、台風で飛ばされることがないように漆喰でしっかりと固められているのが特徴です。  
民家へと続く門には門扉がなく、代わりに門の奥に石反岩などで造られた「ヒンヤン」と呼ばれる衝立が配石されています。

シーサーのオスとメス  
口を開けたシーサーはオスで福を招き入れ、口を閉じたシーサーはメスでメスは様々な



現在の沖縄の家には陸屋根が多く風の影響を受けづかい家になつています。陸屋根はほとんど傾斜がつけられていないので、備機器を設置したりするのが大変な特徴です。  
ただし、勾配がほとんどないため、水はけが悪く、しっかりとメンテナンスを行っておかないと雨漏りを引き起こす恐れがあります。  
沖縄は川が短く、雨がふってもすぐに海へ流れ去ってしまうため、雨が少ないと水不足になります。そのため、家の屋上の貯水タンクで水をためています。

今...  
現在の沖縄の家には陸屋根が多く風の影響を受けづかい家になつています。陸屋根はほとんど傾斜がつけられていないので、備機器を設置したりするのが大変な特徴です。

マンゴー  
沖縄のマンゴーは、糖度が非常に高く、まろやかな酸味と含有水分が豊富で甘さを感じさせます。

マンゴーの名前の由来...  
マンゴーという言葉自体は、原産国である南インドのタミル語で呼ばれ「マンギー」がなま、たつたケロ、

沖縄のフルーツ  
パイナップル  
沖縄産のパイナップル。温暖な気候と肥沃な土壌に育まれ、独特の甘みとジューシーさが特徴です。

マンゴーの由来...  
マンゴーという言葉自体は、原産国である南インドのタミル語で呼ばれ「マンギー」がなま、たつたケロ、

パイナップル  
パイナップルは、その形状から松かさの意味する「パイナップル」を掛け合わせて「パイナップル」と言われるようになったが得に意味に違いはないニヤ!

沖縄の気候  
沖縄は黒潮が流れる暖かい海に囲まれていて、海洋の影響を強く受けるため、気候区分は亜熱帯海洋性気候に属し、高温・多湿であることが特徴です。沖縄の平均気温は七月〜八月が最も高く、一月が最も低くなります。海が吹風のため夏季も猛暑日になることがほとんどありません。地形は、島の南部は比較的平地が多く、北部は山がちとなつています。厚団には、大小の離島が点在しています。

編集後記  
沖縄新聞を作つてみて沖縄について色々知れてよかつた。たまたま思い出した。特にびっくりしたのは、シーサーにオスとメスがいたことだ。

沖縄の気候  
沖縄は黒潮が流れる暖かい海に囲まれていて、海洋の影響を強く受けるため、気候区分は亜熱帯海洋性気候に属し、高温・多湿であることが特徴です。沖縄の平均気温は七月〜八月が最も高く、一月が最も低くなります。海が吹風のため夏季も猛暑日になることがほとんどありません。地形は、島の南部は比較的平地が多く、北部は山がちとなつています。厚団には、大小の離島が点在しています。

沖縄の地形  
沖縄は黒潮が流れる暖かい海に囲まれていて、海洋の影響を強く受けるため、気候区分は亜熱帯海洋性気候に属し、高温・多湿であることが特徴です。